



こまくさ

教育目標～夢に向かって やさしく!かしく!たくましく!

学 校 の 様 子 か ら

9 月 1 日

着衣泳（5・6年生：合同体育）

体育の授業で行ってきた水泳学習は、各学年ともほぼ先週で終了しました。今週は、着衣泳を行う学年のみがプール学習を継続しています。



9月1日には、5・6年生が着衣泳の学習を行いました。まずは小プールで水の抵抗に慣れる練習をした後、大プールへ移動して実際に着衣のまま泳ぎました。水着とは違う感覚に、子どもたちは驚きながらも真剣に取り組んでいました。



着衣泳は、万が一水の事故に遭遇した際に、自分の命を守るための大切な学習です。今回は、身近にあるペットボトルを使って浮力を確かめる体験も行い、いざという時に役立つ知識と技術を身につけることができました。



生小ドリームフェスタ2025に向けて

フェスタのテーマ

『楽しく・元気に・最高のドリームフェスタ 2025』

9月13日の「生小ドリームフェスタ 2025」に向けて、各学年の練習にも熱が入ってきました。「こまくさ」では、演目の見どころを紹介していきたいと思えます。今回は、2年生と4年生の発表です。

2年生の演目は『スイミー』、4年生は『ごんぎつね』です。どちらも国語の教科書に長く掲載されて

いる名作で、学習発表会の劇として取り上げられることも多く、ご家庭でも馴染みのある作品ではないでしょうか。何度も演じられてきた物語ですが、学年ごとの個性を生かした演出によって、まったく新しい作品のように感じられます。

2年生の『スイミー』の見どころは、なんといっても「小さな魚たちが力を合わせて大きな魚に立ち向かう場面」で



す。国語の教科書にも登場する「その赤い魚、しっぽになってくれる?」「みんな、もちばをまもって!」というセリフを子どもたちは演技を通して表現します。その中で、自分のよさ（個性）を発揮することや協力することの大切さを伝えてくれます。

2年生・わかば学年の子どもたちが、フェスタでの『スイミー』での演技を通して、友達と協力することの大切さに気付き、互いのよさを見つけて絆を深めていくことを期待しています。

4年生の『ごんぎつね』の見どころは、ごんの心の変化と兵十とのすれ違いが、劇ならではの臨場感たっぷりに表現



されるところです。登場人物の心情や誤解の悲しさが深く伝わり、言葉では表しきれない気持ちを、動きや表情で表現します。いたずら好きのごんが、兵十のお母さんの死をきっかけに後悔し、こっそり栗や松たけを届ける姿は観客の心に染みる場面です。そして、最後の「ごん、おまいだったのか!」という名セリフで、物語はクライマックスを迎えます。

4年生・おひさま学年は、これまで国語の授業で朗読や登場人物の心情の読み取りに力を入れてきました。その学びを生かした演出が、今からとても楽しみです。

※写真は練習風景です。

(次のページもご覧下さい)

活躍

ミニバスケットボール
『生保内イーストウィンズ』
第3回「生保内フレンズカップ」
8月9・10日：田沢湖スポーツセンター
第 3 位

※参加チーム総当たり戦の大会でした。3チームが4勝1敗で勝率が同率となったため、得失点差で順位が確定しました。

生保内 58—41 三本木（青森）
生保内 59—26 広 面（秋田）
生保内 79—33 湯本宮野目（岩手）
生保内 36—33 山形東（山形）
生保内 34—51 さくら（宮城）
優秀選手賞 M. T さん



ARUAKE 3×3
FLOORBALL TOURNAMENT
8月16・17日 大曲体育館
U 12 部門
1位 生保内A 3位 生保内D

【生保内A】

6年 M. Tさん
6年 Y. Sさん
6年 K. Kさん
6年 S. Tさん

【生保内D】

5年 A. Tさん
4年 K. Aさん
4年 H. Tさん
5年 T. Tさん



野球

『田沢湖イーグルス』
第23回東北学童軟式野球新人仙北市予選大会
8月23日：角館小学校野球場
田沢湖 2—19 角館
田沢湖 1—15 西木

第15回秋田県小学生新人野球大会
8月30日：西明寺小学校野球場

田沢湖 3—8 角館
田沢湖 7—10 西木

